

CHOP療法

シクロホスファミド+ドキソルビシン+ビンクリスチン+プレドニゾン療法

治療のスケジュール

症状や経過に合わせて
お休み期間は変わります。

外観	お薬名	点滴時間 (入院/外来)	薬の効果	スケジュール	
				1日目	2～21日目
	吐き気止め	30分 10分	吐き気を 予防します	○	お休み
	ドキソルビシン 成分名 (ドキソルビシン)	30分 10分	がん細胞の増殖 を抑えます 赤色の薬です		
	オンコビン 成分名 (ビンクリスチン)	30分 10分	がん細胞の 増殖を抑えます 		
	エンドキサン 成分名 (シクロホスファミド)	60分			
	プレドニン 成分名 (プレドニゾン)	30分		! 下記参照	

! プレドニゾンについて

	1日1回朝食後に 20錠 (100mg)	1日目は点滴で、2日目からは 内服薬として4日間飲みます
---	--------------------------------	---------------------------------

- ステロイドの副作用として、不眠や胃の不快感、むくみや高血糖などの症状がでる可能性があります。症状に応じた、お薬で対処します。

併用治療について

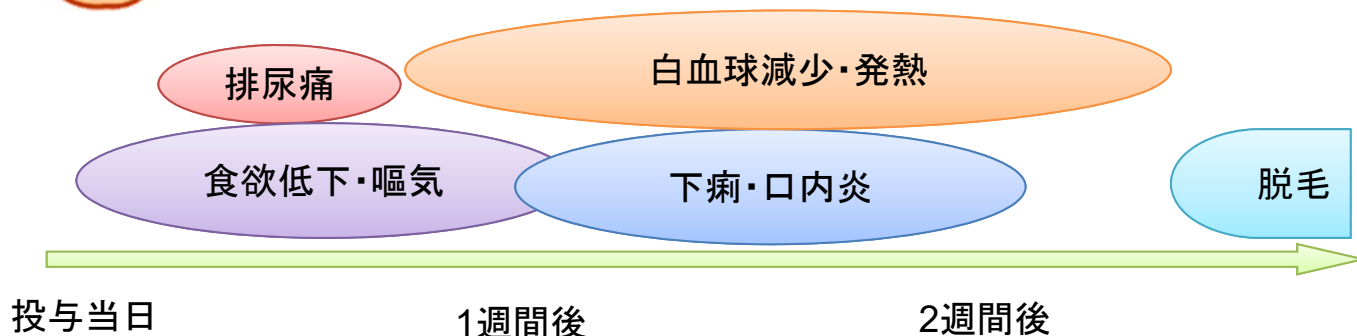
- リツキシマブという薬を併用することがあります。
- 詳細は、別紙を参照ください。

点滴中の注意

- 血管に沿って違和感や痛みを感じることがあります。点滴部位に異常な痛みを感じたり、点滴部位の周囲が腫れてきたり、かゆみなど不快な症状を感じたら早めに医療スタッフまでお知らせください。
- 点滴中に気分が悪くなったり、気になる症状があらわれた場合や、点滴終了時に眠気やふらつきを感じた場合は、無理せず気軽に医療スタッフにお声かけ下さい。



起こりやすい副作用の発現時期と対処



骨髄抑制

白血球：感染症を防ぐために必要な成分

- 抗がん剤投与から1～2週間後に白血球が減少することがあります。
白血球が減ると体の抵抗力が弱くなり感染症にかかりやすくなります。
- 感染予防のために、外出の際は人ごみをさけ、手洗い・うがいをこまめに行いましょう。

血小板：出血をとめるために必要な成分

- 血小板が減少してあざや、出血が起こりやすくなることがあります。
- けがや打撲に注意し、歯磨きや鼻かみはやさしく行いましょう。

赤血球：貧血を防ぐために必要な成分

- 赤血球中のヘモグロビン量が少なくなり貧血が起こることがあります。
- 買い物や車の運転などは、体調に無理のないよう行いましょう。
- 安静を心がけ、十分な睡眠・休養をとりましょう。

食欲不振・吐き気、おう吐

- 抗がん剤を投与した日から1週間後ごろまで、食欲が落ちたり、吐き気やおう吐といった症状が見られることがあります。
 - 吐き気止めが処方されている場合は、指示通り内服してください。
 - 無理せずに、食べやすいものを食べられる量から摂るようにしましょう。
- ※吐き気止めの服用で便秘になることがあります。必要に応じて下剤を使用してください。

脱毛

個人差はありますが、抗がん剤投与後2～3週間後ごろから髪の毛が抜けやすくなります。髪以外の部分（体毛・眉毛・陰毛）でも起こります。抗がん剤最終投与が終了してから3～6か月すると髪は再び生えてきます。

末梢神経障害

- 点滴から3～5日後に、手足のしびれや感覚異常が現れることがあります。
- 点滴の回数を重ねていくと、徐々に起こる頻度が高くなる傾向があります。
- 症状が現れたら早めに医師にお知らせ下さい。

残尿感・排尿痛・赤色尿

- 尿の回数が増えたり、尿に赤みができる、尿が出るときに痛みがあるといった症状が投与後 2～3日で起こる可能性があります。
- 予防のために十分な水分を取るようにしましょう。

※ドキソルビシン点滴の当日や翌日は尿が赤くなることがありますが点滴の色なので、心配ありません。



心臓への影響

- ドキソルビシンは、心臓に対する副作用があります。
- 心臓がドキドキしたり、息苦しくなったり、からだがむくむことがあります。
- 治療前と同じ動作でも上記の症状が起こる場合は病院にご連絡下さい。



このような症状が現れたら、必ずご連絡ください

- 38度以上の発熱があるとき
- 1日の半分以上を寝てすごすほどのだるさがあるとき
- 吐き気止めの薬を内服していても、1日6回以上の嘔吐、または水分をとれないほどの吐き気があるとき
- 1日7回以上の下痢があるとき
- 点滴した部位が赤く腫れてきた、痛みや熱感がある
- 皮膚に発疹やじんましんが出てきた



病院へ電話する前に確認しましょう

- ①診察券番号
- ②おかけの診療科
- ③主治医の名前
- ④抗がん剤治療中であること
- ⑤気になる症状（具体的に）

連絡先

横浜市立大学附属病院

電話：045（787）2800（代表）

《平日8:30～17:00》

おかけの診療科外来を
伝えてください

《平日の夜間および休日》

救急外来と伝えてください

※ ここに診察券の内容を写しましょう

			—				—	
--	--	--	---	--	--	--	---	--

お名前

